

会 議 録

会議の名称	第8回津山地域開校準備委員会	
開催日時	令和4年7月6日(水)	
	午後7時00分 開会	
	午後8時40分 閉会	
開催場所	津山老人福祉センター 2階集会室	
委員出席者	大山 豪 委員	柳津小学校PTA会長
	菅原 和彦 委員	横山小学校PTA会長
	熊谷 康成 委員長	津山中学校PTA会長
	林 三治 委員	柳津小学校学校運営協議会委員
	堀田 耕平 委員	横山小学校学校運営協議会長
	今野 政雄 委員	津山中学校学校運営協議会長
	阿部 篤雄 副委員長	津山町行政区長会長
	阿部 宗幸 委員	つやま杉の子こども園保護者会副会長
	鹿野 征美 委員	柳津小学校長
	伊藤 秀樹 委員	横山小学校長
佐藤 順子 委員	津山中学校長	
事務局出席者	白岩 登世司	学校再編推進室長
	千葉 道宏	学校再編推進室長補佐兼学校再編推進係長
	西條 文武	学校再編推進室主査
	佐藤 春香	学校再編推進室主事
欠席者		
傍聴者	0人	
議事	(1) (仮称)津山小学校の校章デザインの募集結果について (2) 校章デザイン選定に係る意見集約の方法について (3) (仮称)津山小学校の校歌の歌詞の作成方法について (4) 専門部会等の報告事項について (5) その他	
議事	事務局	開会 午後7時00分
	事務局	第8回津山地域開校準備委員会を開会する。 議事に入る。議長は、委員長にお願いする。
	委員長	はじめに、本日の会議の会議録署名委員を指名する。 会議録署名委員は、今野政雄委員と阿部宗幸委員にお願いする。 議事1は「(仮称)津山小学校の校章デザインの募集結果について」である。事務局に説明を求める。
	事務局	(資料に基づき説明。)
	委員長	説明のあった内容について、質問などはあるか。
	委員	(質問等なし。)
	委員長	校章は応募されたデザインから選定するということによろしいか。
委員	(異議なし。)	

委員長	次に、議事2は「校章デザインの選定に係る意見集約の方法について」である。事務局に説明を求める。
事務局	校章の選定方法については、応募されたデザインをもとに、各委員の所属団体での意見を踏まえ、選定することに決定いただいている。意見集約の方法について、事務局としては、開校準備委員会で候補を選んだ上で、各団体で意見集約する方法か、または各団体で候補を選んだ上で、開校準備委員会で選定する方法の2つのパターンを想定しているが、その他の方法も含め、意見集約の方法を検討いただきたい。
委員長	説明のあった2つの案、またはその他の方法について、意見はあるか。
委員	各団体で候補を選ぶ際は、補作したものから選ぶのか。
事務局	本日の会議資料にある補作イメージは、各委員に補作のイメージを持っていただくため配布している。候補はデザインの原案から選んでいただき、候補を選んだ段階で補作する予定としている。
委員	各団体で候補を選んでから、この会議で選定した方が良いと思う。
委員	なるべく多くの人から意見を聴いて選定した方が良いと思うので、各団体で意見を集約してから、選定した方が良い。
委員	いつまでに校章を決めるかのスケジュールによって、どの程度の段階を踏んで選定できるのかが決められると思う。
事務局	校章の選定は、8月末から9月上旬に決定したいと考えている。そのため開校準備委員会の会議としては、8月上旬に次の会議を開き、そこで選定できなければ、8月末にもう一度会議を開き、最大3回の会議の中で選定したいと考えている。
委員	開校準備委員会で候補を選ぶ場合には、1つを選ぶということか。
事務局	開校準備委員会でいくつか候補を選んでいただき、その中から各団体で意見集約していただく。その結果を踏まえ、開校準備委員会で1つ選定することを想定している。
委員	各団体で候補を1つずつ選び、その結果、最も多いものに決定するということか。
事務局	各団体で候補を選んでもらう場合にも、いくつか選んでもらい、その上で、開校準備委員会で選定していただきたいと考えている。
委員	各団体で候補を選んでから、決める方が早いと思う。もし、学校で候補を選ぶ場合、子どもたちも参加することを想定しているか。

事務局	児童生徒にも意見を聞いていただくことは想定している。
委員	子どもたちにも選ばせることは、学校としては可能である。そうであれば、各団体で候補をいくつか選び、それを持ち寄って選定した方が良いのではないか。
委員	8月末までとなると、PTAや学校運営協議会は、集まる機会がなく、直接的に意見集約を行う場は限られるため、集約の方法が難しい。
委員	応募された81点から選ぶのは多いという印象である。また、この会議で候補を選び、何回か検討するという方法も時間を要するため、どちらが良いかという判断は難しい。
委員長	意見にあったのは、開校準備委員会で、候補をいくつか選ぶのは時間がかかるため、小学校や中学校で可能であれば、各団体で候補を何点か選び、開校準備委員会で選定するというものだが、他に意見はないか。
委員	各団体の意見集約のときに提供される資料は、どのようなものか。
委員	団体が集まって集約するイメージか。学校運営協議会の場合、そのために集めるのは難しく、それなりに時間もかかる。個人の投票という方法もあるが、話し合いもせずにそれで決定していいのかとも思う。
事務局	提供資料は、資料1の応募デザイン一覧で、PDFデータで提供できる。一般公開はしないが、スクールメールなど、閲覧できる人が限定されるのであれば公開できる。意見集約については、団体の判断になるが、1つの方法としては投票やアンケートもあり、話し合いが持てれば、話し合いでということになるかと思う。
委員	これだけのために、集まるということも難しいので、意見集約するのであれば、一覧表を配布して、アンケートや投票でしかできないと思う。
委員	81点からだともあまりにも多いので、各委員が、1人2つぐらいを選んでからの方が良いと思う。ただ、この場で選ぶのは大変なので、次回の会議までに、例えば委員それぞれ2つずつ選ぶということでしょうか。
委員	デザインの説明を見ながら判断しないと難しいと思うので、この場で選ぶのは難しい。1週間などの期限を設けて、各委員に候補を選んでもらい、事務局で集計して、それらの補作イメージを作成し、各団体に提供して、意見集約するという方法はどうか。
委員	デザインは、応募者が色々と考えて作成したものだが、所属団体に81点を持ち帰って選ぶのは大変だと思う。ある程度、4分の1くらいまで候補を絞り、同時に補作イメージをつけると、選ぶ方もイメージしやすいと思う。原案を見て決めることもできるが、補作した段階で、どのようなイメージになるのかというものがあれば、より具体的に選べると思う。

事務局	補作イメージは、各委員に、応募デザインを最終的にこのように補作するというイメージを持っていただくために配布したもの。最終的に補作する際には、作り手の意図なども確認しなければならない部分もある。また、81点すべてを補作するとなると、期間的に夏休み前に準備するのは難しいため、候補を選ぶ段階では、応募されたままの原案からと考えている。
委員	各委員に2点か3点選んでもらい、事務局にまとめてもらえば、次の会議まででなくとも、その前に候補を出せるのではないか。
事務局	事務局が、各委員に用紙を配布・回収し、まとめることはできるが、その場合の報告は書面となる。
委員	その方法でも良いのではないか。2つつつ選んでも、重複も考えられるので、必ずしも22個になるわけではないと思う。
委員長	ある程度期間を設けて、各委員にそれぞれ候補を2点選び、事務局が作成した用紙に候補の番号を書いて集計する。それをもとに、8月初めの会議まで、各団体で意見集約してもらおうということよろしいか。
委員	その方法で進めるのであれば、候補を選んだあとの進め方まで、この場で決めた方がいいのではないか。開校準備委員会で候補を選んだ段階で、補作イメージを出してもらい、各団体でどう選んでいくのか。夏休み前に、候補とその補作イメージを提供してもらいたいし、その先のスケジュールと方法も確認しておきたい。
事務局	候補を書く用紙は、明日、明後日には委員に配布し、来週中に回収する。次の会議の前にデータ提供して、各団体で意見を聞いていただくということで良いか。
委員	各団体での意見の集約方法は、団体の事情によっても違うと思うが、団体に任せて集約することでいいのか。
事務局	各団体の方法で意見集約を行っていただき、その結果をもって、次の会議で選定したいと考えている。
委員	各団体で1つ選ぶということか。多数決となった場合、1つ選んだものを報告するのか、投票結果を報告するのか。多数決の場合、児童生徒だとそれなりの数になるが、運営協議会では10数件にしかない。
委員	各委員が選んだ候補に、各団体で賛成意見を入れていくしかないのではないか。
委員	各団体で一番多かったものを持ち寄るということであれば、団体では多数決でも、団体としては1つになる。
委員	7月14日までに候補を提供してもらうことは可能か。行事があるので、できればそのときに説明したい。

委員	その場で見えて考えて選ぶとなると、かなり時間がかかる。前もって見せてあげればだが、その場で選ぶというのは難しいと思う。
委員	候補の選定方法は、各団体によって事情が違うと思うので、独自の集計の仕方を取るしかないと思う。
事務局	団体によって、どのような意見集約方法が取れるかということもあるので、事務局に相談いただきながら進めていければと思う。
委員	非常にタイトな日程なので、各委員の候補をまとめ、補作したものがいつ頃提供され、いつまでに意見集約を行うのかを、もう一度精査していただきたい。
事務局	各委員に候補を選んでいただく期間は、用紙を配布してから1週間くらいでよろしいか。明日、明後日に配布できれば、来週の火曜日から水曜日くらいに回収することよろしいか。
委員	(異議なし。)
事務局	7月20日に候補の資料を渡すというスケジュールで、8月初めまでに、その中から各団体で1つを選んでもらうのは可能か。
委員	7月20日だと、子どもたちの意見集約は難しい。
委員	保護者に送付して、家族で一緒に選んでもらう方法はどうか。子どもが選べればいいが、親と相談して選ぶのもいいのではないか。
事務局	7月19日までに、候補の資料データを渡せれば、7月20日に子どもたちに渡して、選んでもらうことはできるか。
委員	見た感じ、形や色の好みで選ぶのであれば、できると思う。
委員	こども園でも、第1号認定だと幼稚園と同じく夏休みに入るため、その保護者は、小学校の子どもたちと同じように、短時間で、見た目を選ぶようになってしまうと思う。
事務局	各団体の意見集約の時間というものがあるので、各委員が選んだ候補の資料は夏休み前に渡し、夏休み明けくらいの日程で次の会議を開くことにして、その際に意見集約の結果を報告していただくことにしたい。
委員	子どもたちはある程度説明しないと理解できないので、大事な校章を選ぶのだから、少し余裕のあるスケジュールを考えた方が良く思う。
委員長	次回の会議を夏休み明けに開くこととし、意見集約に時間を取ることにする。開校準備委員会での候補は夏休み前に各団体に資料を渡し、夏休み中に考えてもらって、選んでもらうということかどうか。

委員	見た目もそうだが、意味も理解してもらって決定となれば良いと思う。
委員長	夏休み明けの会議で1つを選定するのか、改めて選定方法を協議し、9月中旬に1つを選定するのか、スケジュール的にはどうか。
事務局	夏休み明けまでに、各団体で候補を選んでいただき、校章を選定できればと考えている。
委員長	それでは、各委員が候補を2点選び、各団体で意見集約し、夏休み明けの開校準備委員会で1つを選定するというところでよろしいか。
委員	(異議なし。)
委員長	次に、議事3は「(仮称)津山小学校の校歌の歌詞の作成方法について」である。事務局に説明を求める。
事務局	(前回の会議での検討内容等について説明。)
委員長	前回の会議でそれぞれ持ち帰って検討した内容や、作詞ができる方の情報など意見等はあるか。
委員	前回の会議の意見にあった著名な方については、交渉はできるのか。
事務局	その方の事務所には費用等を確認し、こちらの事情も話してみたが、交渉は難しいと思う。
委員	第6回の会議で聞いた当委員会の委員の知人の方が作った曲に、歌詞をつけて聞いてみたいというものはある。
委員	前回の会議で聞いた横山小学校の案は良いと思う。
委員	著名な方は難しいと思う。横山小学校の案は良いと思う。知人が作ったものは、曲はあるが詞がないので何とも言えない。
委員	横山小学校の歌詞は良いと思った。
委員	前回までに出た案のどちらかに決めるのか。著名な方は難しいと思う。横山小学校の案も、単語・フレーズ募集のときに提出された一般の方の案も良いと思うし、卒業生が作った校歌があっても良いのかなとも思う。委員の知人が作った曲に、歌詞を付けたものも聞いてみたいという思いはある。卒業生が思いを一つにするという意味もあると思う。
委員	一般的に、曲を作る場合には詞があって、詞を見て曲を付けるのが普通だと思うが、曲が先行して、詞が後になっても良いのか。
事務局	他の自治体の例では詞を作ってから、それに曲を付けるという例が多い

	<p>ように見えるが、曲があつて詞を付けるということもあるようである。文字数が制限されない状態で詞を作り、それに曲を付ける方が、詞の方を重要視する場合には、一般的なのではないかと考える。</p>
委員	<p>理想で言えば、詞を作ってから、曲を付けた方が良いと思う。</p>
委員	<p>委員の知人の方と、横山小学校の案で一緒に作ってもらうというのはどうか。委員の知人の方の曲に歌詞を付けたものも聞いてみたい。</p>
委員	<p>誰が良いかという話となれば難しい。一番は、子どもたちが歌いやすく、口ずさめるような明るい曲を作ってもらえれば良いと思う。もっと、いろいろ聞いて検討しないと、誰が良いかは判断しかねる。</p>
委員	<p>地元の卒業生が作るのであれば、それが良いと思う。過去には、地元の識者が作っているのが多いということだが、地元の識者といってもなかなか難しい。せつかく、意欲ある人がいるのであれば、それを聞いてみるのが一番良いのではないか。</p>
委員	<p>持ち寄って作るということもあるのではないか。委員の知人の方に、作った曲に仮の歌詞を付けてもらうことはできるのか。</p>
委員	<p>音源と合わせてというのはできると思う。</p>
委員	<p>難しい内容である。横山小学校の案では、学校教育目標も入っていて、その点は校歌として良いと思っていた。すでに決まった学校教育目標やフレーズを渡して、作ってみてもらってはどうか。そこから検討できれば良いのではないか。</p>
委員	<p>単語・フレーズはあるので、作ってもらうのは可能だと思う。</p>
委員	<p>前に聞いた曲が、歌詞を付けると変わる可能性もあるか。</p>
委員	<p>歌詞次第で曲も変わる可能性はあると思う。</p>
委員長	<p>歌詞を付けたものを聞かせていただいて、再度協議するということが良いか。</p>
委員	<p>(異議なし。)</p>
委員長	<p>事務局に、校歌の作成スケジュールを確認したい。</p>
事務局	<p>すでに、示しているスケジュールでは、11月頃までに作成し、12月に編曲、残りの3か月で練習と考えているが、校歌は難しいところもあるので、作成にもう少し時間がかかれば、開校時には音源を流してということも想定されると思う。</p>
委員長	<p>議事4は、専門部会の報告である。事務局に説明を求める。</p>

事務局	(資料に基づき説明。)
委員長	説明のあった内容について、意見等はあるか。
委員	(意見等なし。)
委員長	その他、事務局あるか。
事務局	次回の会議の開催日程について、本日の議事2の検討内容を踏まえ、夏休み明けの8月下旬以降で設定させていただきたいと考えており、日程を調整の上、通知させていただく。
委員長	その他、何かあるか。
委員	柳津小学校の改修について、会議室などの部屋数の不足はどうか。また、隣に建てる予定の、児童活動センターも利用できるのか。
事務局	現在、実施設計中であり、校舎については、柳津小学校と調整し、現状を確認しながら、内容を検討している。実施設計の図面等がある程度できた時点で、この会議でも状況を報告させていただく。
委員	校章候補の用紙を委員に配布する際、校章の選定スケジュールも合わせて配布してほしい。
事務局	スケジュールを精査してお渡しする。
委員長	議事は以上となる。事務局に、進行を戻す。
事務局	以上で、第8回津山地域開校準備委員会を閉会する。
事務局	閉会 午後8時40分